

熊本県感染症情報(第22週)

県内165観測医の患者数(5月28日～6月3日)

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	116	142	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	3	0	ヘルパンギーナ	58	34
咽頭結膜熱	20	22	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	56	41
A群溶血性連鎖球菌 咽頭炎	84	89	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	449	385	流行性角結膜炎 (はやり目)	16	5
水痘	68	53	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	5	4	無菌性髄膜炎	1	0
伝染性紅斑 (りんご病)	4	4	マイコプラズマ肺炎	4	7
突発性発しん	54	48	クラミジア肺炎	0	0

感染性胃腸炎、インフルエンザ、A群溶血性連鎖球菌咽頭炎の報告が多い。

感染性胃腸炎は、報告数 449件(前週報告数 385件)と増加した。地区別では、山鹿、人吉、菊池に多く報告がみられる。年齢別では、1歳の66件を最多に幅広い年齢層から報告されている。

インフルエンザは、報告数 116件(前週報告数 142件)と減少した。地区別では、阿蘇、菊池、人吉に多く報告がみられる。年齢別では、10～14歳の31件を最多に幅広い年齢層から報告されている。

A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は、報告数 84件(前週報告数 89件)と微減した。地区別では、人吉、菊池、宇城に多く報告がみられる。年齢別では、5歳の20件を最多に主に10～14歳以下からの報告である。

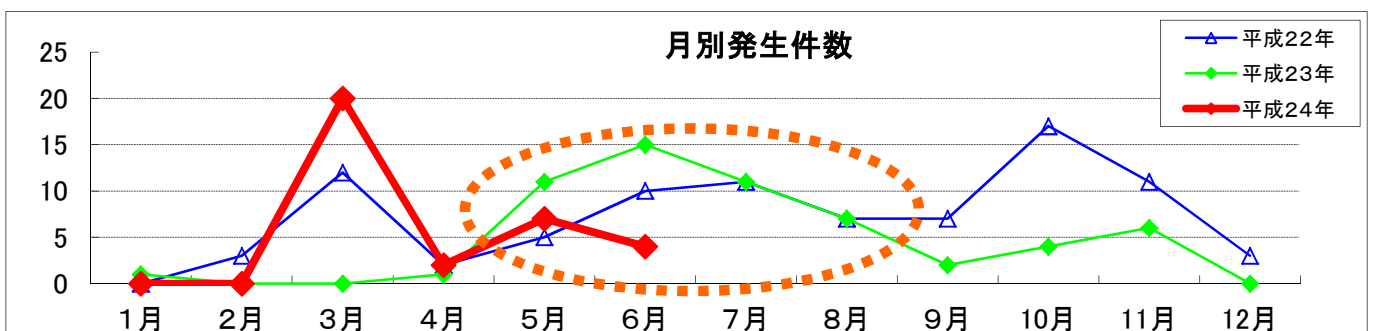
【腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう】

今週は、腸管出血性大腸菌感染症の報告が7件ありました。腸管出血性大腸菌感染症は、例年、夏場に多く報告される病気ですが、昨年は5月から報告が増え始めました。今年は、3月に保育所において集団発生があった他、5月以降報告が続いています。

腸管出血性大腸菌感染症は、次の3つの特徴を持っています。①強い感染力。②強い毒性があり、重症化した場合には、腎臓や脳などに障害が起きることもあります。乳幼児や高齢者は特に注意が必要です。③潜伏期間が3～5日と長いこともあり原因がわからない場合が多くあります。症状には個人差がありますが、下痢、腹痛、血便、発熱などがみられます。特に血便がみられた場合は、すぐに医療機関を受診して下さい。

腸管出血性大腸菌は、本来動物の腸管内に住む菌で、その菌に汚染された食品や水を飲食することで人に感染します。さらに、家族内や保育所等の集団生活の場で人から人へ二次感染することもあります。また、これまでに動物との「ふれあい体験」で感染したと推定された例も報告されています。

腸管出血性大腸菌は、75℃で1分間加熱することで死滅します。食品を十分に加熱しても、加熱前の食品に使用した調理器具をそのまま使用すると、加熱した食品が汚染されてしまいます。生の食材を扱った調理器具と、加熱後の食品は必ず別の調理器具で扱うなどの注意をしましょう。また、調理や食事前の前には、必ず手を洗いましょう。



熊本県感染症情報(第22週)

報告期間	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	4/9~ 4/15	4/16~ 4/22	4/23~ 4/29	4/30~ 5/6	5/7~ 5/13	5/14~ 5/20	5/21~ 5/27	5/28~ 6/3	5/7~ 5/13	5/14~ 5/20	5/21~ 5/27
インフルエンザ	640 8.00	674 8.43	661 8.26	267 3.34	175 2.19	133 1.66	142 1.78	116 1.45	4,230 0.86	2,743 0.56	2,236 0.46
RSウイルス感染症	8 0.17	3 0.06	3 0.06	2 0.04	1 0.02	0 0.00	0 0.00	3 0.06	356 0.11	367 0.12	394 0.13
咽頭結膜熱	20 0.42	15 0.31	24 0.50	16 0.33	21 0.44	23 0.48	22 0.46	20 0.42	1,222 0.39	1,118 0.35	1,446 0.46
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	62 1.29	74 1.54	90 1.88	43 0.90	65 1.35	84 1.75	89 1.85	84 1.75	6,563 2.08	8,073 2.56	8,522 2.7
感染性胃腸炎	531 11.06	561 11.69	576 12.00	284 5.92	373 7.77	430 8.96	385 8.02	449 9.35	24,664 7.82	27,434 8.71	28,826 9.15
水痘	58 1.21	68 1.42	75 1.56	63 1.31	115 2.40	55 1.15	53 1.10	68 1.42	5,515 1.75	3,821 1.21	4,560 1.45
手足口病	1 0.02	4 0.08	8 0.17	1 0.02	4 0.08	7 0.15	4 0.08	5 0.10	351 0.11	437 0.14	563 0.18
伝染性紅斑	3 0.06	6 0.13	8 0.17	2 0.04	10 0.21	2 0.04	4 0.08	4 0.08	436 0.14	522 0.17	479 0.15
突発性発しん	39 0.81	40 0.83	43 0.90	28 0.58	51 1.06	59 1.23	48 1.00	54 1.13	1,961 0.62	1,946 0.62	1,980 0.63
百日咳	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	95 0.03	101 0.03	117 0.04
ヘルパンギーナ	12 0.25	15 0.31	27 0.56	8 0.17	20 0.42	32 0.67	34 0.71	58 1.21	282 0.09	533 0.17	702 0.22
流行性耳下腺炎	44 0.92	40 0.83	44 0.92	37 0.77	54 1.13	34 0.71	41 0.85	56 1.17	1,649 0.52	1,468 0.47	1,291 0.41
急性出血性結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	11 0.02	13 0.02	11 0.02
流行性角結膜炎	11 1.22	7 0.78	12 1.33	16 1.78	12 1.33	9 1.00	5 0.56	16 1.78	474 0.7	390 0.57	380 0.56
細菌性髄膜炎	1 0.07	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	17 0.04	11 0.02	15 0.03
無菌性髄膜炎	0 0.00	1 0.07	1 0.07	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	1 0.07	13 0.03	12 0.03	17 0.04
マイコプラズマ肺炎	5 0.33	4 0.27	2 0.13	3 0.20	2 0.13	1 0.07	7 0.47	4 0.27	343 0.74	367 0.79	442 0.95
クラミジア肺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	23 0.05	12 0.03	13 0.03

※ 上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

【1類~5類感染症(全数把握)の報告】

報告期間	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん	0	0	0	0	0	0	1	1
麻しん累計:0件								

3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症:7件(熊本:2件、菊池:5件、O26:1件、O111:6件)

参考 県内における腸管出血性大腸菌による感染者数(平成24年6月3日現在)
 平成24年 33人(患者:7人、無症状病原体保有者:26人)
 昨年同期 13人(患者:5人、無症状病原体保有者:8人)

4類感染症:レジオネラ症:1件

5類感染症:梅毒:1件

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

インフルエンザ
ヘルパンギーナ

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

咽頭結膜熱 : 菊池
感染性胃腸炎 : 山鹿

【特記事項】

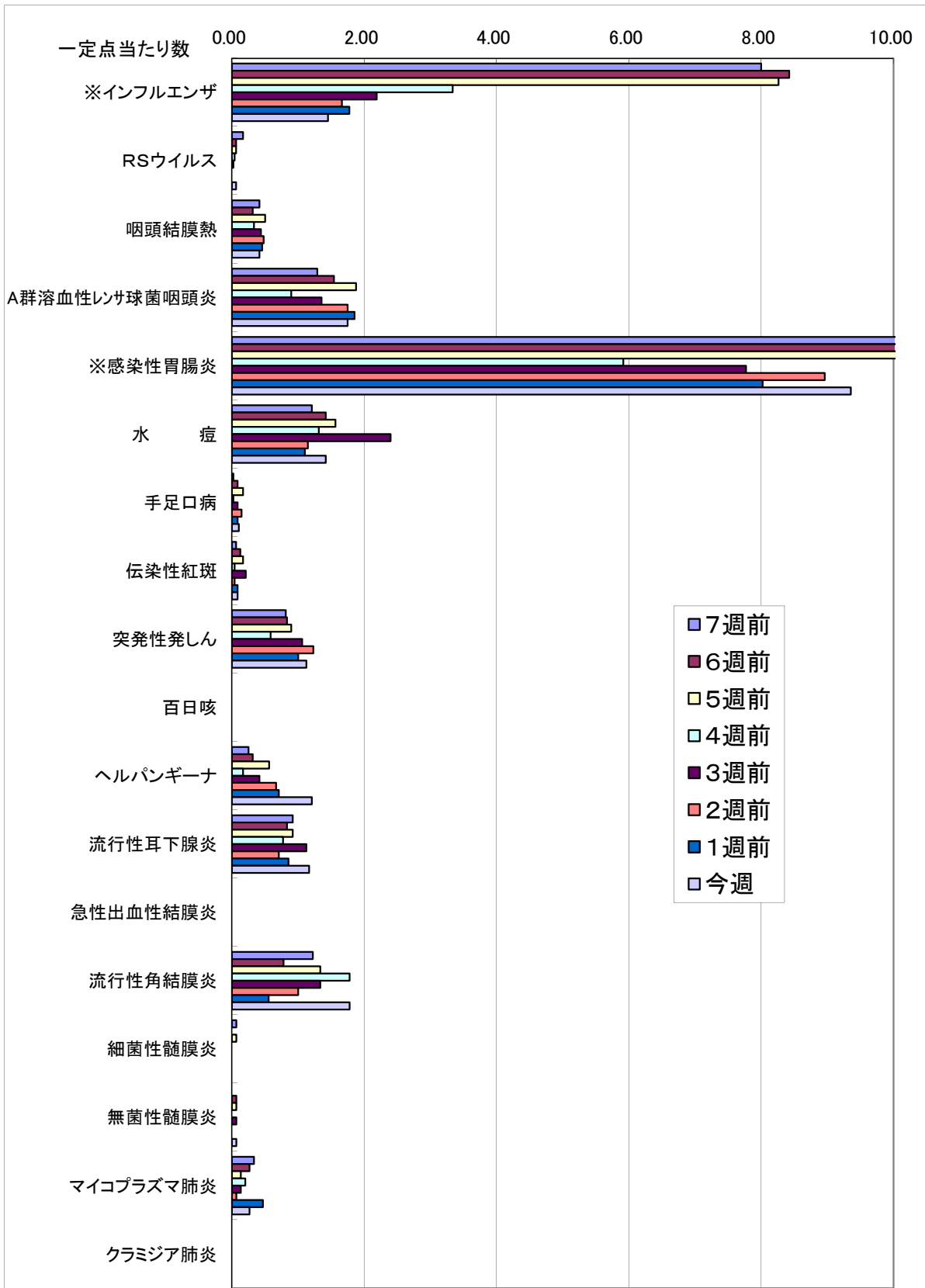
インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果:第1週からの累計)

○季節性 H1pdm:0件、H1:0件、H3:98件、B:15件

感染性胃腸炎病原体検出状況(第22週までに判明した分。)

○ノロウイルス:22件、サポウイルス:10件、ロタウイルス:13件、
アストロウイルス:6件、アデノウイルス:9件、その他:1件

一定点当たり週別発生状況の推移

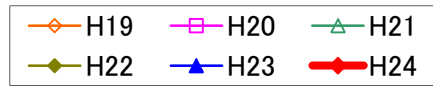


※一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

件数

インフルエンザ

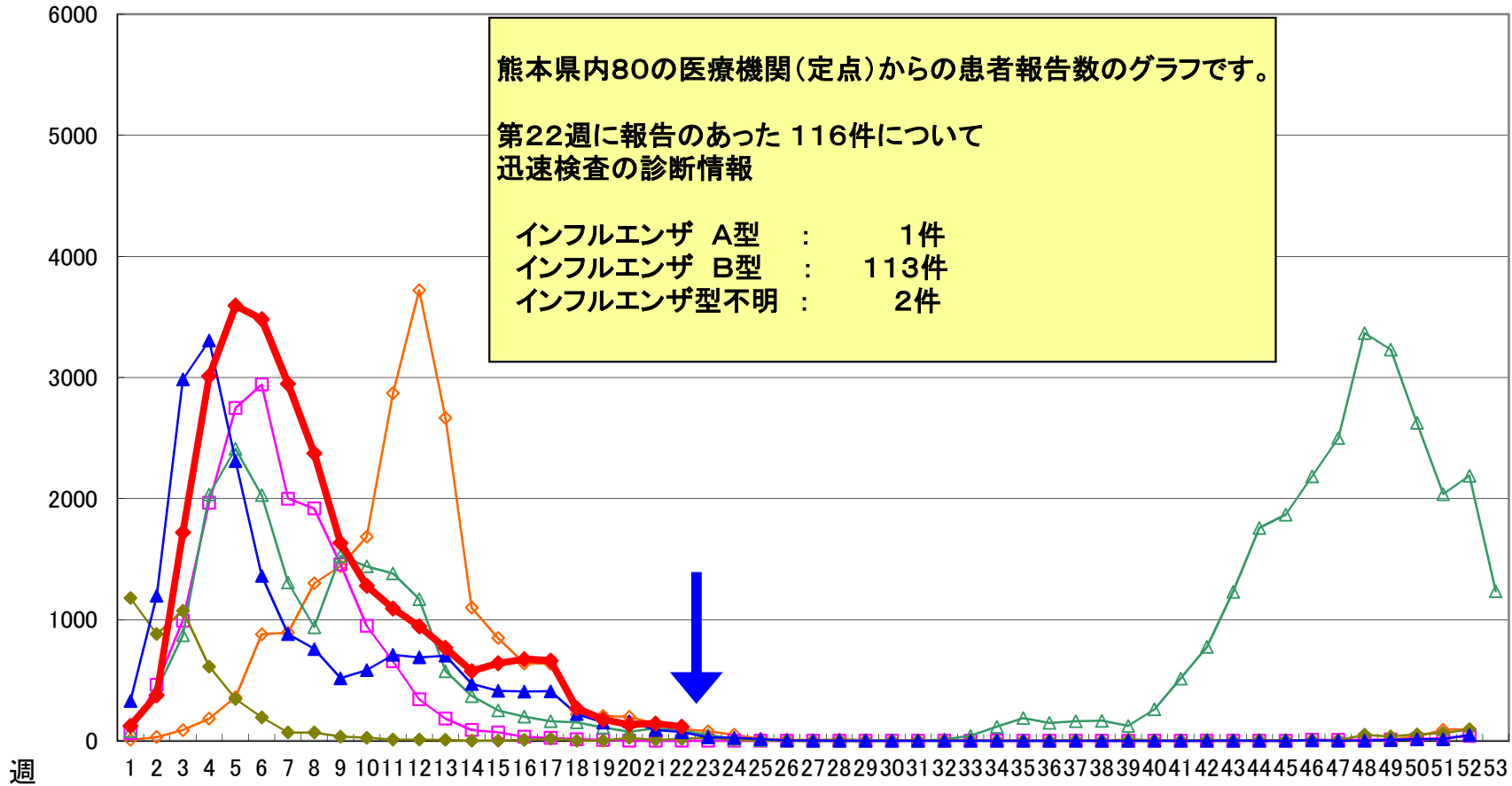
第22週(5月28日~6月3日)



熊本県内80の医療機関(定点)からの患者報告数のグラフです。

第22週に報告のあった116件について
迅速検査の診断情報

インフルエンザ A型 : 1件
インフルエンザ B型 : 113件
インフルエンザ型不明 : 2件

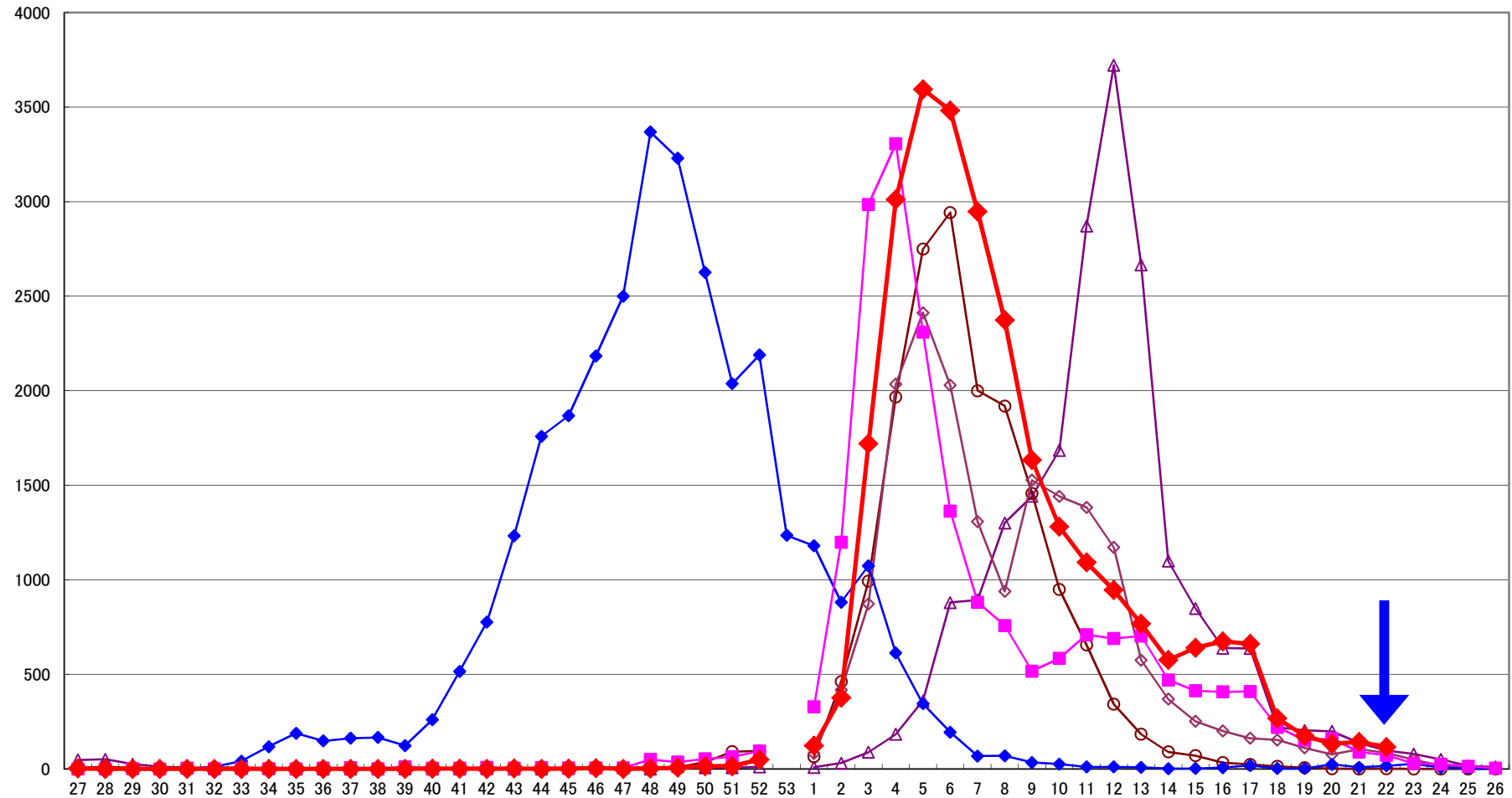


インフルエンザ

第22週(5月28日~6月3日)

- H18~19
- H19~20
- H20~21
- H21~22
- H22~23
- H23~24

件



週

保健所別発生状況（インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点）

22週

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶連菌性咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
1	熊本市保健所	44	3	10	35	148	37	3	1	21		6	10		15		1	1	
2	山鹿保健所	1			1	47	1			3				*	*				
3	菊池保健所	19		4	11	51	6			8		12	7						
4	阿蘇保健所	17				4							2	*	*				
5	御船保健所	1				4								*	*				
6	八代保健所	13			2	27	11			1		4	1						
7	水俣保健所	2			2	22			2	2			3	*	*				
8	人吉保健所	10			12	43	1			1		15	4	*	*				2
9	有明保健所			5	10	55	9	2		6		6	1		1				1
10	宇城保健所	2		1	8	38	2			4		11	11						
11	天草保健所	7			3	10	1		1	8		4	17						
	計	116	3	20	84	449	68	5	4	54	0	58	56	0	16	0	1	4	0

保健所別一定点当り患者報告数

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
1	熊本市保健所	1.76	0.19	0.63	2.19	9.25	2.31	0.19	0.06	1.31	0.00	0.38	0.63	0.00	3.75	0.00	0.20	0.20	0.00
2	山鹿保健所	0.33	0.00	0.00	0.50	23.50	0.50	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	*	*	0.00	0.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	2.71	0.00	1.00	2.75	12.75	1.50	0.00	0.00	2.00	0.00	3.00	1.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	4.25	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	*	*	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	0.20	0.00	0.00	0.00	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	*	*	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	1.86	0.00	0.00	0.50	6.75	2.75	0.00	0.00	0.25	0.00	1.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.67	0.00	0.00	1.00	11.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	1.50	*	*	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	2.00	0.00	0.00	4.00	14.33	0.33	0.00	0.00	0.33	0.00	5.00	1.33	*	*	0.00	0.00	2.00	0.00
9	有明保健所	0.00	0.00	1.00	2.00	11.00	1.80	0.40	0.00	1.20	0.00	1.20	0.20	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00
10	宇城保健所	0.33	0.00	0.33	2.67	12.67	0.67	0.00	0.00	1.33	0.00	3.67	3.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	1.00	0.00	0.00	0.75	2.50	0.25	0.00	0.25	2.00	0.00	1.00	4.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	1.45	0.06	0.42	1.75	9.35	1.42	0.10	0.08	1.13	0.00	1.21	1.17	0.00	1.78	0.00	0.07	0.27	0.00

